

市農協協ヤングファーマーズガイダンス

新規就農青年に 農業の就職説明会

市農業振興協議会では農業後継者対策の一環として一月五日、サルナート吉運堂でヤングファーマーズガイダンスを開催。今年春から農業を志す大学生、高校生に就農についての説明を行いました。

講演では指導農業者の山田龍一さん(東営場)が「わが家の経営戦略」と題して講義。「売り込むときはしっかりとアポイントを取ってから。アポを取って

い」と激励しました。体験発表では、三年前に就農した吉沢広美さん(庄瀬二)が、農業の素晴らしさを談話。「育てた花を知らない人が手に取って喜んでくれると思うと本当にうれしい。春からは農業大学講座などで一緒になるでしょう。共に愛情をかけて本当に良い物を作っていきましょう」と、はなむけの言葉を贈りました。



白根地区消防本部出初め式

無火災へ決意も 新たに出初め式

正月早々、火災による焼死者発生という痛ましいニュースが市民を驚かせました。そんな中、白根地区消防本部と白根市消防団合同の出初め式が、一月六日、白根地区消防署などを会場に行われました。

長などの激励のあいさつの後、無火災分団の表彰が行われ、八年連続無火災という大郷分団には大きな拍手が起りました。昨年の阪神大震災での火災の恐ろしさを忘れずに、「火の用心」に心掛けましょう。

管内火災発生状況表: 火災発生10件、死者2人、負傷者1人、出火原因: ストープ2件、コンロ2件、焼却時の粉塵2件、たき火不明各1件

教育委員会庁舎内には教育相談室(☎373・3171)が設けられています。相談室ではいじめや不登校についての相談に際したり、不登校の子供を集めて授業を行ったりしています。

白根市教育委員会教育相談室 いじめ、不登校などについて お気軽に相談を 市内の子供数人が通っています。相談室へも行けない子供については、家庭へ出掛けていっての訪問指導を行っています。

●飼い主の皆さんにお願いします

犬、猫は正しく飼いましませう

「ふんが道端や公園に放置されている」、「犬が放し飼いにされていて怖い」、「犬や猫を捨てていく人がいる」といった苦情が市役所や保健所にたくさん寄せられています。犬や猫が好きな人ばかりいるわけではありません。他人に迷惑や危害を及ぼすことのないよう、飼い主は責任を持って正しく飼いましませう。

ふんはきちんと 始末しましょう

ふんを始末することは飼い主の責任です。道端にふんが落ちていたり通る人にとっては非常に嫌なものです。公園の砂場などにふんがあつては子供たちも安心して遊べません。飼い主が責任を持ってきちんと始末しましょう。

犬の放し飼いは やめましょう

犬を放し飼いにすると、他人に迷惑を掛ける場合が多くあります。ときに人を攻撃したり、他人の土地や作物を荒らしたり、他の犬や猫とのけんかを引き起こしたりします。交通事故に遭う危険性も多く、いろいろな病気に感染する原因にもなります。放し飼いは絶対やめましょう。

捨て犬、捨て猫は やめましょう

どうしても飼えなくなった場合は、きちんと飼える人に譲りましょう。それができないときは県央動物保護管理センター(中之口村三ツ門

犬の登録、予防注射を 忘れずに

生後91日以上の犬は、生涯で1回の登録と毎年1回の狂犬病の予防注射が義務付けられています。忘れずに行うようにしてください。

問い合わせ 新津保健所衛生課 (☎0250・22・5171)、市役所市民生活課環境係(☎373・2111) (☎202・203)

